

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	緑内障手術後の視機能変化を調査する後方視的観察研究 (B20-134)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部眼科学 主任教授 庄 司 信 行
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の概要・背景・目的	緑内障手術にはいくつか種類がありますが、それらの術式で手術後の視機能がどのように変化しているのか結果をまとめることを目的としています。
調査データ該当期間	2015年4月1日から2025年5月31日までの情報を調査対象とします
対象となる患者さん	上記期間内に当院で緑内障の手術を受けた患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	2015年4月1日から2025年5月31日までに当院で緑内障手術を受けた方の電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 具体的には手術前と手術後に施行した視野検査、視力検査、屈折検査、眼圧検査、光干渉断層計、眼血流検査、角膜系検査、眼軸長の結果になります。これらに加えて、手術眼、年齢、性別、点眼本数、手術方式を解析の対象にします。
試料・情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、眼科学医局研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位: 医学部眼科・主任教授 担 当 者: 庄司信行(しょうじのぶゆき) 電 話: 042-778-8464(眼科)</p>
備 考	